



2023年1月31日

各位

会社名 株式会社アイネット
代表者名 代表取締役 兼 社長執行役員 坂井 満
(コード番号：9600、東証プライム市場)
問合せ先 取締役 兼 執行役員 経営企画本部長 木下 昌和
(TEL. 045-682-0806)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年1月31日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年5月6日に開示した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	33,500	2,640	2,770	1,830	114.55
今回修正予想（B）	35,000	1,800	1,875	1,143	71.50
増減額（B－A）	1,500	△840	△895	△687	—
増減率（％）	4.5	△31.8	△32.3	△37.5	—
（参考）前期実績 （2022年3月期）	31,169	2,367	2,542	1,694	106.08

2. 修正の理由

情報処理サービス、システム開発サービス共に順調に推移しており、売上高は前回発表予想を上回り、過去最高となる見通しです。

一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、円安の進行などにより、自社データセンターで使用する電気料金が、当初の想定以上に値上がりをしております。このような環境下、当社グループは損益への影響を最小限とすべく、原価や経費の見直しを行い、顧客との話し合いも進めてまいりました。

しかしながら、一部大口顧客から理解を得るための交渉が当第3四半期までずれ込んだこと、及び公共性の高い顧客の事情にも配慮せざるを得なかったため、当社グループがこれまでの電気料金の値上がり分を抱える形となり、結果として、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

3. 配当予想

配当予想の変更はありません。

（注）なお、上述の業績予想は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報を基に作成しております。実際の業績については、今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上